

日塗工 整理No.	2014-19	労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生場所	ペイント工場2B 架台上仕込みタンク場所				
災害発生日時	2014年 7月31日(木) 13時 30分 天候(曇) 温度(35℃) 湿度(-%)				
災害区分	不休災害 (休業災害(休業:3日))				
被災者	部門				雇用形態 (正社員、派遣、契約、その他())
	年齢	歳	性別: (男) 女	勤続年数 3年	経験年数 3年
	傷病名	病名 (裂傷及び擦り傷)			
	傷病部位	左頭部裂傷及び右上半身擦り傷(火傷同等)			
災害発生状況	塗料製造中、原材料を仕込みタンクに投入後仕込みタンク壁面についた原材料をへらで掻き取る際、回転中の攪拌ディスパーシャフトに右袖が巻き込まれ、仕込みタンクに体ごと引き込まれたが、とっさに左手でタンク淵を抑えて踏ん張ったが再度、引き込まれて上頭部までが塗料液面に浸かった時点で、なんとか右手で周囲のどこかに掴まり、それを支点に体を引き上げた。		状況概略(写真orイラスト)		
			<p>赤●の部分がディスパーシャフトに接触し作業着(「シャツ」)が巻き込まれ、体がタンク内に引き込まれる</p>		
災害の型 ^{※1)} :5(巻き込まれ)		作業の形態 (定常、非定常、その他())			
起因物:		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man) 作業ルールの無視、不安全行動 (回転体の停止をせず作業を行った)				
	2.物に関する要因(machine) 工具選定不良 (長べらを使用せずに、短いへらを使用)				
	3.環境要因(media)				
	4.管理的要因(management) 職場責任者指導・監督不足				
対策	1.人的要因(man) 掻き取り作業時の攪拌ディスパー停止表示を行った。				
	2.物に関する要因(machine) 掻き取り作業は長へらの使用とし短いへらの使用は補助剤投入のみの使用とした。				
	4.管理的要因(management) 上記対策をグループ内で再周知を行い、作業手順の再教育を実施 日常業務において確実に手順の順守が実施されているか監視を行う。				
対策分類 ^{※2)} : 安全基盤 1-6 安全文化 2-4、2-6					
備考	類似箇所抽出:				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)